

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Microsoft SQL Server 版を判別して下さい](#)

[Cisco ICM と併用するためのサポートされる版](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、マシンにインストールされている Microsoft SQL Server エディションを判断する方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントの読者は次の項目に関する知識が必要です。

- Microsoft SQL Server クエリ アナライザ ユーティリティ

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Microsoft SQL Server バージョン 7.0 および それ 以降

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

Microsoft SQL Server 版を判別して下さい

マシンで現在動作している Microsoft SQL Server 版を判別するために、ISQL_w またはクエリ アナライザからの次のクエリを実行して下さい:

1. Start > Programs > Microsoft SQL Server の順にクリックして下さい。

2. クエリ アナライザを実行して下さい。注ISQL w は SQL のバージョン 6.5 のためであり、この DOC は 7.0 またはそれ以降のためです。このコマンドは次と同じような結果を返します:注最後の行はインストールされている Microsoft SQL Server の版を示します。この例では、インストール済み版は標準版です。

Cisco ICM と併用するためのサポートされる版

利用可能 なくつかがここに注意される Microsoft SQL Server の複数の版があります:

- デスクトップ
- 開発者
- Enterprise
- 評価
- Microsoft Data Engine (MSDE)
- 個人的
- スモール ビジネス
- 標準
- Microsoft Windows CE

Microsoft SQL Server の次の版は Cisco ICM と併用するためのサポートされます:

- Enterprise
- 標準

注利点は Cisco ICM によって Enterprise Edition を vs 標準版実行することへありません。

関連情報

- [どんな Microsoft SQL Server サービスパックがインストールされているか判別します](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)